

The Birth of Seeing  
Tomoko Konoike

# みる誕生

鴻池朋子展



2022年 7月16日 土 ~ 9月4日 日

休館日 月曜日(ただし、7月18日(月・祝)及び8月15日(月)は開館)、7月19日(火)休館  
開館時間 9:30~17:00(金曜日・土曜日は19:00閉館/入室は閉館30分前まで)  
観覧料 一般1,000円【800円】、大学生500円【400円】、高校生以下無料

【】内は瀬戸内国際芸術祭2022作品鑑賞パスポート提示及び20名以上の団体料金  
※前売チケットの販売はありません。※身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は無料。

Closed Monday (except July 18, August 15), July 19 Hours: 9:30-17:00 (Entry until 16:30) / Friday & Saturday 9:30-19:00 (Entry until 18:30)

\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催内容の変更や入場制限等を行う場合があります。ご来場前に必ずホームページにて観覧会情報をご確認ください。

SETOUCHI  
TRIENNALE  
2022

瀬戸内国際芸術祭2022参加展覧会

TAKAMATSU ART MUSEUM  
高松市美術館

# みる誕生

## 鴻池朋子展

これまで芸術が特権的に提示してきた視覚中心の価値観、文化と経済のグローバル化の構造が、今、地球規模の転換期を迎えています。鴻池朋子は、アニメーション、絵画、絵本、彫刻などから手芸、おとぎ話、歌まで、あらゆる身近なメディアを用い、旅をして地形や季節と共に、作品をつくり、その始まりから一貫して芸術の根源的な問い直しを続けてきました。

今回、鴻池は生まれたての体で世界と出会う驚きを「みる誕生」と名付きました。観客は眼だけでなく、手で見る、鼻で診る、耳で視る、そして引力や呼吸で観て、美術館という強固な建築と、疎遠になった自然界とに新たな通路を開いていきます。新作の《どうぶつの糞》の模型、牛革ツギギの《皮トビ》などを、人間の痕跡である美術館のコレクションと共存させます。また、美術館と海を隔てた大島をつなぐ、生命の波打ち際である「インタータイダル・ゾーン(潮間帯)」というトポスには、国立療養所菊池恵楓園 絵画クラブ「金陽会」の作品、若林奮の《緑の森の三角獣座模型》、手芸《物語るテブルランナー》などが波のように寄せ合います。生きていくことは、みな、時も光も全て違ふ。観客も、もはや人間だけではないのです。



(参考図版)《武蔵野皮トビ》設置風景 2021 © 2021 Tomoko Konoike Courtesy of Kadokawa Culture Museum  
本展では新作を展示します。



制作風景 2022



《Dream Hunting Grounds カービング壁画》秋田県立近代美術館 展示風景 2018 / 新田安紀男氏蔵(アーツ前橋寄託)

### The Birth of Seeing Tomoko Konoike

Art that has been focused on humans in the past is now entering a significant turning point of the era. Konoike has named the surprise you feel when you meet the world in a newborn body the "birth of seeing". By seeing a piece not only with the eyes, but also with your hands, your nose, your ears, gravity and breath, we open a new passage to the natural world disconnected from solid architecture of the art museum. A place/Topos as an "intertidal zone" where the waves of life lap will appear in the art museum, connecting Seto Oshima Island across the sea. Audiences and artists are no longer only humanity.

### 鴻池 朋子 Tomoko Konoike

主な個展、2016年「根源的暴力」(群馬県立近代美術館ほか/芸術選奨文部科学大臣賞)、2018年「Fur Story」Leeds Arts University (イギリス)、2020年「FLIP ちゅうがえり」(アーティゾン美術館/毎日芸術賞)、1960年、秋田県生まれ。

(編り子 アースペイパー 初号機) 2020

### 「みる誕生会」

手で見て語る鑑賞会。  
対象：見えない人・見えにくい人4名、見える人3名  
要観覧券

①7月17日(日) 10:30~12:30  
ナビゲーター：鴻池朋子  
②8月21日(日)、③8月24日(水) 各10:30~12:30  
ナビゲーター：当館学芸員

申込受付開始  
7/1(金)8:30より

### 「筆談ダンス Dance in writing」

8月7日(日) 13:30~15:00(13:15開場)  
2階展示室前/無料/25名  
出演：木下知威(歴史学者)、鴻池朋子  
二人は声と聴覚ではなく、目と手と体を使って「音楽」について対話し、文字と絵が壁や床に描き出されます。

申込受付開始  
7/15(金)8:30より

### トポストーク

1階インタータイダル・ゾーンにて、金陽会の絵画と大島青松園「リングワンダリング」との繋がりを解説します。  
【学芸員】7月17日(日)、7月24日(日)  
【ボランティアcivi】会期中の日曜日(7月17日、24日、8月7日除く)・祝日 各14:00~/1階エントランスホールに集合/要観覧券

関連イベント お問い合わせ・お申込みは高松市美術館(電話 087-823-1711 メール bijyutsu@city.takamatsu.lg.jp)まで。

### 鴻池朋子クロストーク

1階講堂/無料/各70名

#### クロストーク1

「絵の波打ち際から」  
7月16日(土) 13:30~15:00(13:15開場)  
出演：蔵座江美(キュレーター)、鴻池朋子  
国立療養所 菊池恵楓園 絵画クラブ「金陽会」の作品展は大島での同時開催も含め四国では初の大規模な展示です。そのユニークな展覧会を発案した作家が、作品に長年携わってきた蔵座さんと実現までの経緯を語ります。



木下知威蔵(秋田の風景)2002 一般社団法人金陽会蔵の紙本和代

#### クロストーク2

「糞土思想から"みる"驚き」  
8月7日(日) 10:30~12:00(10:15開場)  
出演：伊沢正名(糞土師、元自然写真家)、鴻池朋子  
葉っぱ野糞で約半世紀!人間の痕跡であるウンチと作品をめぐる地球生命の深い話が飛び出します。  
※手話通訳有り



ウンチコト〜土門伊沢正名(著)、小池桂一(監) 創成社

### こども鑑賞プログラム

①7月30日(土)、②8月20日(土) 各10:30~11:30  
学芸員と一緒に展覧会を鑑賞します。  
対象：小学生以下(小学2年生以下は保護者同伴)  
2階展示室/無料(保護者は要観覧券)/各10名程度

申込受付開始  
7/15(金)8:30より  
お電話でお申し込みください。(メール不可)

### ふらっとアート「ウンチをつくろう！」

8月4日(木)・5日(金) 各13:00~16:00、  
8月6日(土) 10:00~16:00  
実施時間内のいつでも、ふらっと立ち寄って工作できる、ふらっとアート。今回は、展覧会テーマに合わせて、「ウンチ」を粘土で作ります。  
(※後日8月7日(日)糞土師による講評会あり!!)  
中2階こども+ (プラス)/申込不要・無料

### 学校と美術館のためのプログラム

8月27日(土) 14:00~16:00  
展覧会案内・美術館の活用について意見交換。  
対象：教員等/1階講堂/無料/10名

申込受付開始  
7/15(金)8:30より  
お電話でお申し込みください。(メール不可)

### ミニコンサート「動物たちの音楽会 2022」

8月6日(土) 13:30~14:00  
1階講堂/無料/70名  
協力：香川大学 監修：青山夕夏

申込受付開始  
7/15(金)8:30より  
お電話でお申し込みください。(メール不可)

### 美術館の日

8月6日(土)は、当館の誕生日をお祝いし、どなたも観覧料無料となります。

(巻巻-6) 2019

### 瀬戸内国際芸術祭 2022(夏)

2022年8月5日(金)~9月4日(日)

当特別展(tk14)は、瀬戸内国際芸術祭 2022作品鑑賞パスポートを提示すると、通常観覧料の2割引きで鑑賞できます。



## 高松市美術館

TAKAMATSU ART MUSEUM

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4 Tel. 087-823-1711

www.city.takamatsu.kagawa.jp/museum/takamatsu/

高松市美術館SNSぜひご覧ください

#### 【交通のご案内】

- ・JR四国：高松駅下車、南へ徒歩約15分
- ・ことடன்：瓦町駅、片原町駅下車、徒歩約10分
- ・バス路線：(ショウケングリーンポニー循環バス) 紺屋町バス停下車、徒歩約2分 (まちバス) 丸亀町参番町下車、徒歩約3分 (高速バス) 県庁通り下車、徒歩約8分
- ・駐車場：美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車約144台収容)